



# 統計用語の解説

〔偏差〕 数値、又は統計値が他の一つの数値又は統計値を規準として考えるべき場合に原値と規準値との差を偏差という。たとえば3、5、なる統計値があるとき何らかの理由により、その算術平均値4を規準として考える場合に $3-4=-1$ 、 $5-4=1$ の-1、

1をそれぞれ3又は5の4からの偏差というのである。  
〔亂数表〕 0から9までの数字の順がでたらめに並べた表で、俗にいう「統計数値表」を見られると直ぐ分る。しかしここでいうでたらめとはそれぞれ数字の出る率が等しいという意味である。

## 編集室

- ◎2月5日は立春、もう暦の上では春になったが、まだまだ寒さは酷しい。冬来りなば春遠からずといわれるとおり、もう借楽園の梅も一斉にほころび初めたようだ。私たちは若草萌ゆる野原に出て暖かに春の光を浴びながら、思い切つて新鮮な大気を胸一パイ吸つて見たい。
- ◎表紙の写真は美しく新雪に色どられた西山荘であります。ここは常陸太田駅から西北へ約2軒、源氏川の桃源橋を渡り、老杉の間を紅蓮の池に沿つて苦むす山道を入ると風雅な門があり、その奥に素朴で風変りな萱葺きの古い山荘がある。これがすなわち日本歴史の上に名高い西山荘です。これは昔水戸二代の藩主徳川光圀が建てたもので元禄3年12月にここへ隠居し、元禄13年12月78才で病死するまで丁度10年間住んでいたそうである。しかしその当時の建物は火災のために焼失し、今のものは文化2年に徳川哀公（斉昭の兄）が義公の遺風を偲んで建て直したものである。この風雅にして静寂な荘内の一木一草にも遠い昔の歴史が偲ばれると思います。

### 統計だより

- ☆1月19日……水戸支庁管内の冬期農業基本調査事務打合せを銚田支所及び水戸市日赤会館において開催。
- ☆1月19日……下館支庁管内の冬期農業基本調査事務打合せを真壁町で開催。

- ☆1月23日……土浦支庁管内の冬期農業基本調査事務打合せを同支庁で開催。
- ☆1月30日……常磐地域陸上輸送貨物調査実施
- ☆2月1日……昭和30年冬期基本調査実施日
- ☆2月1、2日……関東甲信静ブロック統計主管課長会議が東京で開催され、平野課長、青木係長、郡司主事、鈴木(清)主事が出席した。
- ☆2月6日……日立市で統計調査員大会が開かれ、県より平野課長、田中主事が出席した。
- ☆2月23、24日……関東甲信越ブロック昭和31年度教育統計事務打合せが群馬県で開催された。
- ☆2月25日……関東甲信越ブロック労働力調査事務打合せを水戸市県立図書館で開催。

### ◆統計川柳◆

仮ホーム観梅客へ妓がまばら 耕 郎  
 梅まつり今度は酔うた顔で逢ひ //  
 たそがれへ紙屑ばかり梅どころ //  
 観梅をよそにアベツクだけの土手 //  
 梅まつり女傭かなおごりごと //